

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆企業物価13年ぶり高い伸び 9月6.3%上昇、原油高で

・企業間で取引するモノの値上がりが加速している。日銀が12日発表した9月の企業物価指数は前年同月比6.3%上昇。伸び率は2008年9月(6.9%上昇)以来、13年ぶりの高さだった。原油相場の高騰で石油・石炭製品が大きく上がった。鉄鋼や木材など幅広い素材が値上がりしており、国内企業が原材料高の転嫁を進めている。

◆ワクチン3回目接種12月にも 首相が参院代表質問で表明

・岸田文雄首相の所信表明演説への代表質問が12日午前、参院本会議で実施された。首相は新型コロナウイルスのワクチンの3回目接種について「早ければ12月からの開始を想定して準備を進める」と話した。「円滑な実施に万全を期す」と強調した。3追加接種(ブースター接種)を「全額公費負担で行う」と明言した。

◆2020年の低所得国の債務負担、最高の97兆円 世界銀行

・世界銀行が11日公表した報告書によると、世界の低所得国の債務負担額は2020年に前年比12%増え、8600億ドル(約97兆円)と過去最高を記録した。各国で新型コロナウイルス対応の財政支出が膨らみ、積み上がった債務の返済や利払い負担が増している。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆TDY、リフォームサイトに「あこがれの暮らし」動画で発信

・TOTO、大建工業、YKK Aの3社は、「TDYリフォーム情報サイト」に新たな動画コンテンツ「あこがれの暮らしインタビュー」を追加し、10月8日から順次公開している。同コンテンツでは自分らしい理想の暮らしをイメージしてもらうことを目的に、インフルエンサー3名が健康や食、趣味などをテーマに理想の住まいについて語っている。

◆ダイキンやクボタ、生産・調達を複線化 供給網見直し

・ダイキン工業やクボタはサプライチェーン(供給網)の見直しを加速する。ダイキンは空調や空気清浄機の重要部品を中国で生産し始める。クボタは海外から調達していた農機の樹脂部品を国内でも手に入るようにした。両社は新型コロナウイルスの感染拡大で供給網が断絶した教訓から生産や調達を複線化する。

◆三菱電機、家庭用冷蔵庫の生産停止 部品遅れで10日間

・三菱電機は12日、静岡製作所(静岡市)で家庭用冷蔵庫の生産を11日から停止していることを明らかにした。東南アジアでの新型コロナウイルス感染拡大の影響で、部品の供給が滞っているため。平日の計10日間休止し、25日から再開する。同じ工場にある家庭用・業務用エアコンの生産ラインは通常通り稼働しているという。

《 注目商品 》

■三菱電機、『ヘルスエアー機能』搭載循環ファン大風量タイプ

・独自のヘルスエアー技術で室内空間の空気質を改善する「ヘルスエアー(R)機能」を搭載した循環ファンの新製品として、適用畳数を30畳まで対応した「大風量タイプ」を12月10日に発売。適用畳数を拡大することで飲食店舗や病院、福祉施設などの室内空間の空気質の改善に貢献。



■大建工業、高齢者施設・幼保施設向け「おもいやりシリーズ」のラインアップを強化

・安全性と使いやすさを追求した高齢者施設や医療施設および幼稚園・保育施設向け建材『おもいやりシリーズ』のラインアップ拡充として『収納開き戸巾狭タイプ』や『不燃面材扉用ガラリ』、抗ウイルス機能『ビオタスク』を付与した『カマ錠座(引手)』などの新製品を、9月21日に発売。



■立川ブラインド工業、間仕切「プレイス」「プレイススウィング」

・部屋の仕切り、収納の目隠し、出入り口の扉などに使える間仕切り。「ソフトクローズ機能」「アウトセット納まり(正面付け)」「コーナー納まり」「シリンダー鎌錠」「和紙調採光窓」などの機能を拡充。

